

Kanjiru (Art) 展覧会

escocse (エスコ) イラストレーション 個展



BIOME
KOBE, JAPAN

アートギャラリーのようでギャラリーではない —
“A gallery, but not a gallery” をコンセプトにした、神戸元町山手の「BIOME (バイオーム)」(以下「BIOME」)
による Kanjiru (Art) 展覧会のご案内となります。

escocse (エスコ) イラストレーション 個展

「とこよのくにで」

会期：2020年10月31日(土)～11月8日(日)

時間：12:00～18:00(最終日は15:00閉廊)

休廊：11月4日(水)

在廊：10月31日(土)、11月1日(日)に在廊予定

作品：約20点

突如、目の前に現れた escocse (エスコ) 氏。イラストレーターを紹介するある雑誌でのことです。作品のなかで、描かれた少女。憂いを含む様子にもみえましたが、無機質でない彼女の眼は、透明で、光がありました。その無垢な“眼”に惹かれた方も多くいらっしゃるのではないかと。

ご実家は沖縄。過ごした時間と同じだけ、その地と風土を牽引する要素が感覚に宿ると escocse 氏。東京とは異なる気温と湿度。美しい海と濃い緑。夜空に広がる星や吹き抜ける風。そこで、話す。考える。食べる。飲む。過ごして、できたことや、ものが、絵、映像、そしてクラフトに反映されているのかもしれない。

神戸では初の個展。escocse 氏の少女たちを BIOME でご覧いただけます。皆様のお越しをお待ちしております。

アーティストのご紹介：

escocse (エスコ)

1985年、沖縄県生まれ。

2003年頃、アーティスト活動開始。夜や光を散りばめた、少女性のある絵を描いています。

主な活動歴

- ・吉田棒一「ブロッコライズド」装丁画
- ・映画「わたしは光をにぎっている」× BEAMS コラボレーション T シャツイラスト
- ・おんなのこたちのはなし2「メロン・ブラウス・セレナーデ」ビジュアルイラスト
- ・日暮愛葉「shining all over feat.Gotch」MV ロトスコープアニメーション制作

みどころ

タイトルのなかにある「とこよ」は、常夜・常世のことです。

夜のような暗さが昼間も続くこと、永久に変わらない神域、あの世の世界という意味を持つ言葉です。

夜を、自分が自分でいられる時、一日のなかで最も心休まる時と思われる方もいらっしゃるのでは。

ずっとこのままでいたい、いてほしいと思うことも。願うことも。

ところが、夜が明け、陽の光に照らされると、前を向き、再び足を進める。

BIOME で、「とこよ」に思いを寄せ、浸ってみてはいかがでしょうか。

escocse 氏の描く少女たちとともに、お待ちしております。

別紙

2020年9月吉日

Kanjiru (Art) 展覧会

escocse (エスコ) イラストレーション 個展

「とこよのくにで」



BIOME
KOBÉ, JAPAN

2020年10月31日(土)～11月8日(日) / 12:00～18:00 (最終日は15:00閉廊)

*11月4日(水)は休廊



©escocse 2020 ミクストメディア

本件に関するお問い合わせ ▶▶▶

BIOME
(バイオーム)

〒650-0011 兵庫県神戸市中央区下山手通 5-7-15 グローリー山手ビル 101
tel : 090-3945-2040 email : artroom@biome-kobe.com